

平成30年度 第10報 (12月6日)

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会
指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=5日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は15.0～17.6℃です。白子港の水温、比重は
平年より高めで推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。

今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞栄養塩量は桑名地区で十分量、鈴鹿以南では白子で少
なく、下御糸地区で極端に低下しています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

6日0時～10時現在、潮位図に比べて10cm～23cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は12月12日(水)

です。***採水は11日(火)**

り情報の発行は12月13日(木)の予定です

《桑名地区の状況・5日》

(木曾岬) 冷凍網の張込みは6日に開始。

秋芽網はバリカン症がみられ摘採の見込み立たず。

(伊曾島) 冷凍網の張込みは6日に開始。

(城南・赤須賀) 冷凍網の張込みは4日から一部開始。6日より本格的に開始。

※アサクサリについては、まだ肉眼視ができないくらいの生育状況。

この時期の注意点等

菅島地区に続き、鈴鹿、中勢、南勢地区でも摘採が開始されました。

桑名地区を除く地区で生産が本格化してきました。6日の栄養塩動向調査では、一部の地区を除き、栄養塩量は十分量あり、葉体の色もますますの状態です。現在、水温が高めで推移しており、アカグサレ病も心配されますが、週末から冷え込む予報となっており条件は良くなると思われるため生産に備えて網管理を万全に進めて下さい。

なお、13日(木)には第1回共販が行われます。加工機器類や海苔簾を清潔に保つのはもちろん、加工場も整理整頓し、異物混入防止に努めて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒12月12日(水)

**初市(12/13)出品予定数量
205万枚(12/6現在)**

《鳥羽地区の状況・5日》

(答志・桃取) 30日から単張り開始。

今のところ順調にきている。

(菅島) 秋芽網は2回目生産中。

冷凍網は本養殖中。

1回刈 100万枚程度出荷予定。



【三重県り情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

<http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。